

表 13 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)埼玉県  
11 埼玉県

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	179
ベッドサイドコンソール	6,435
同時透析	6,332
最大収容	22,460

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	13,574	(86.15)	1,080	(96.69)	14,654	(86.84)
夜間	1,837	(11.66)	31	(2.78)	1,868	(11.07)
在宅	80	(0.51)	0	(0.00)	80	(0.47)
腹膜透析	266	(1.69)	6	(0.54)	272	(1.61)
合計	15,757	(100.00)	1,117	(100.00)	16,874	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	1,905
死亡患者	1,403

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	82
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	22
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	3

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy  
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	249	1,512	879	19	14	570	3,243
兼務	508	214	200	201	127	114	1,364
合計	757	1,726	1,079	220	141	684	4,607

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	2,468	(22.94)	1,119	(19.29)	3,587	(21.66)	0	( )	3,587 (21.66)
2年～	2,940	(27.32)	1,346	(23.21)	4,286	(25.88)	0	( )	4,286 (25.88)
5年～	2,763	(25.68)	1,522	(26.24)	4,285	(25.88)	0	( )	4,285 (25.88)
10年～	1,339	(12.44)	838	(14.45)	2,177	(13.15)	0	( )	2,177 (13.15)
15年～	623	(5.79)	449	(7.74)	1,072	(6.47)	0	( )	1,072 (6.47)
20年～	309	(2.87)	261	(4.50)	570	(3.44)	0	( )	570 (3.44)
25年～	172	(1.60)	144	(2.48)	316	(1.91)	0	( )	316 (1.91)
30年～	106	(0.99)	80	(1.38)	186	(1.12)	0	( )	186 (1.12)
35年～	29	(0.27)	37	(0.64)	66	(0.40)	0	( )	66 (0.40)
40年～	11	(0.10)	4	(0.07)	15	(0.09)	0	( )	15 (0.09)
合計	10,760	(100.00)	5,800	(100.00)	16,560	(100.00)	0	( )	16,560 (100.00)
不明	5		0		5		0		5
記載なし	0		0		0		0		0
総計	10,765		5,800		16,565		0		16,565
平均	6.56		7.89		7.03		0		7.03
標準偏差	6.76		7.60		7.09		0		7.09

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	43年6ヶ月